

# 口唇・口蓋裂をはじめとする先天性疾患の治療

## おもな対象疾患

(赤字は矯正治療矯正歯科治療で公的保険の給付対象疾患)

- 口唇・口蓋裂
- 顎変形症
- ゴールデンハー症候群(鰓弓異常症を含む。)
- 鎖骨・頭蓋異形成
- トリチャーコリンズ症候群
- ピエールロバン症候群
- ダウン症候群
- ラッセルシルバー症候群
- ターナー症候群
- ベックウィズ・ヴィードマン症候群
- ロンベルグ症候群
- 先天性ミオパチー
- 顔面半側肥大症
- エリス・ヴァン・クレベルド症候群
- 軟骨形成不全症
- 外胚葉異形成症
- 神経線維腫症
- 基底細胞母斑症候群
- ヌーナン症候群
- マルフアン症候群
- プラダーウィリー症候群
- 顔面裂
- 筋ジストロフィー
- 大理石骨病
- 色素失調症
- 口・顔・指症候群
- メービウス症候群
- カブキ症候群
- クリップル・トレノーネイ・ウェーバー症候群
- ウィリアムズ症候群
- ビンダー症候群
- スティックラー症候群
- 小舌症
- 頭蓋骨癒合症(クルーゾン症候群、尖頭合指症など)
- 骨形成不全症
- 笛顔貌症候群
- ルビンシュタインーティビ症候群
- 常染色体欠失症候群
- ラーセン症候群
- 濃化異骨症
- 6歯以上の非症候性部分性無歯症
- チャージ症候群
- マーシャル症候群
- 下垂体性小人症
- ポリエックス症候群(クラインフェルター症候群)
- リング18症候群
- その他様々な先天性疾患

生後まもなくから、成人に至るまで、口唇・口蓋裂をはじめとする先天性疾患の方は長期にわたり、様々な科に通院し、手術を含めた治療が必要です。当院は口唇・口蓋裂をはじめとする先天性疾患の治療について、我が国でも有数の症例数を誇ります。多くの臨床経験にもとづく豊富な専門知識と治療技術によって、それぞれの患者さんに合った最適な治療法を選択し、治療を通じて、皆様の健康増進と生活の質の向上に努めてまいります。我々は皆様が安心して治療を受けていただけるように、各診療科が連携をとって高度なチーム治療にあたります。

## チーム医療体制

口唇・口蓋裂(CLP)カンファレンスを定期的に行い、各科が連携して、患者さんに最適な治療法を選択し、トータルケアを行っています。

## 連携する診療科

- 矯正歯科外来
- 口腔外科外来
- 小児歯科外来
- 顎義歯外来
- 言語治療外来
- インプラント外来 など